

主な御意見(要旨)と御意見に対する本市の考え方

「京都市中央市場マスタープラン(仮称)」骨子案全体に関する御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
1	市場の役割や必要性についてよりわかりやすく表現すべき。	7	御意見を踏まえ、本市場の役割や必要性について追記させていただきます。
2	基本戦略の「新規」「継続」「施設整備」という区分けがわかりにくい。	1	御意見を踏まえ、よりわかりやすく修正させていただきます。
3	高齢化に備え、量販店対応と同時により消費者に身近な食に関する専門知識を有する小売店が必要が増えてくると思う。小売店がインターネット等で販売することが増えると思うので、大型化にとらわれず、京都市場独自の中央市場を目指せばいいと思う。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

「卸売市場の現状」と「京都市中央市場の課題」に関する御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
4	京都市中央市場の特徴として、塩干物を専門に扱う大きなせり場を有し、専門の仲卸業者が多くいるのも特徴の一つだと思う。	2	御意見を踏まえ、京都市中央市場の特徴に加筆させていただきます。
5	骨子案はわかりやすく説明されており、読んで改めて中央市場の位置付けを知ることができた。	1	今後も、市民、観光客、事業者の皆様が必要とされる第一市場を目指し、市場のあり方を検討・実践してまいります。
6	京都市中央市場の特徴のところですが、近郷産地の野菜を専門に扱う仲卸業者もいるので、そちらも特徴に加えておいた方がいい。	1	御意見を踏まえ、京都市中央市場の特徴に加筆させていただきます。
7	高齢化が進む中、歩いて買いに行ける距離にある小売店というコンセプトは非常にいい。	1	ご期待にお答えできるよう、集荷力・販売力を強化し、市民の皆様へ安全・安心な生鮮食品をお届けできるよう取り組んでまいります。

基本戦略1に関する御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
8	市場には、衛生水準・品質管理の高度化を求める。コールドチェーンシステムを確立することで新鮮で安全安心な生鮮食料品の安定供給を期待する。 また、安全・安心をPRしていくべき。	10	ご期待にお答えできるよう、衛生・品質管理体制を確立したうえで、生鮮食料品等の量と質を安定的に確保し、市民の皆様に安全・安心な生鮮食料品をお届けできるよう取り組んでまいります。
9	市場内の共有部分に荷物や資材等が置いてあり危険である。	3	御意見を踏まえ、基本戦略1において、円滑な物流動線の確保として「通路など市場内の共有スペースの効率的な活用」を加筆させていただきます。
10	京都市中央市場でしか手に入らない物を取り扱ったり、他の市場では手に入る物は、京都市中央市場では手に入るようにしておくべき。	2	基本戦略1の記載のとおり、商品の品揃えと集荷力を強化し、市民の皆様に安全・安心な生鮮食料品をお届けできるよう、御意見を参考に取組を進めてまいります。
11	目標値を「低温卸売場面積比率」にしているが、例えば野菜などはそれぞれ適した温度帯があり、必ずしも低温がいいとは思えない。	1	御意見を踏まえ、目標値を「温度管理が可能な卸売場面積」に修正させていただきます。
12	基本戦略1(2)に記載のある「新青果棟に、効率的物流のためコンピューター制御の新オペレーションシステム導入を検討」は、基本戦略2(1)の加工・調製・保管・配送機能の充実などに入れるべき。	1	御意見を踏まえ、基本戦略2(1)⑥の加工・調製・保管・配送機能の充実の項目に記載させていただきます。

基本戦略2に関する御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
13	京都産農水産物の中央市場への出荷増を図るとともに、調理方法等の市場流通食材の情報をもっと公開し、市場全体の営業力を向上し、PRしていくべき。	5	御意見を踏まえ、基本戦略2において、販売力強化に向けた取組として「市場流通生鮮食料品等の情報発信を強化」を加筆させていただきます。
14	施設全体の省エネ化に努めていくべき。	5	基本戦略2に記載のとおり、新施設において、創エネルギー、省エネルギー、蓄エネルギーに関する設備の導入を検討することとしております。
15	高齢化が進む中で、1カ所で買物ができるスーパーやコンビニ、量販店、インターネット販売も必要であり、連携していくべき。	2	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
16	幅広いニーズを拾い上げ集荷力・販売力を強化し、安定した商品の供給に向け、産地と市場、卸売業者、仲卸業者等の連携を期待する。	2	基本戦略2の記載のとおり、卸売業者と仲卸業者が連携して産地への消費者ニーズの伝達や意見交換する等、御意見を参考に取組を進めてまいります。
17	市民に、小売店に来てもらい買い物してもらえる仕組みを考える必要がある。	2	基本戦略2の記載のとおり、小売店や飲食店等のニーズに対応し、仲卸業者と小売店等との連携を図る等、御意見を参考に取組を進めてまいります。

18	京野菜のように京都発のブランドフルーツを企画・生産してはどうか。	1	基本戦略2の記載のとおり、本市場を経由した生鮮食料品のブランド価値を高める取組を推進する際の参考とさせていただきます。
19	生産者にとって本当に意味(メリット)がある連携を期待する。	1	基本戦略2の記載のとおり、産地との交流促進や消費者ニーズの伝達等により、集荷力の強化に向けた取組を推進する際には、生産者の方々のご意見を十分聞かせてさせていただきます。
20	野菜のカットなど、産地が対応しきれない一次加工等の処理機能を充実するべき。	1	基本戦略2の記載のとおり、場内の加工・調整機能を高めるため新施設の仲卸店舗内に加工スペースを確保する等、営業・販売の強化に向けた取組を推進する際の参考とさせていただきます。
21	輸出に必要なことのすべてが揃う施設を設置する等、中央市場に人、食材、お金を集める“仕掛け”が必要。	1	基本戦略2の記載のとおり、輸出先が求める衛生・品質管理や加工・調製に対応可能な施設整備等について検討を進めてまいります。
22	京都縦貫道の全面開通による、京都府北部からの商品を含めた京都府産を全面に打ち出した商品の普及促進をすべき。	1	基本戦略2の記載のとおり、京都府内産農水産物のPRと本市場への出荷増に取り組む際、府内産であることや地産地消を積極的に打ち出してまいります。
23	市場との活性化と小売店の活性化のために、なにかできないか検討すべき。	1	基本戦略2の記載のとおり、仲卸業者と小売店等との結びつきを再構築し、販売力強化や消費拡大を目指し、具体的な取組を推進してまいります。
24	魚屋の店舗内の衛生面だけでなく、従業員の魚の目利きなどもアピールすることで、消費者に安心して買ってもらえるとともに、消費拡大につながるのではないかな。	1	基本戦略2の記載のとおり、仲卸業者と小売店等との結びつきを再構築し、販売力の強化や消費拡大を図る取組を推進する際の参考とさせていただきます。
25	市場のイベントで魚屋でも使えるような金券を発行するなど小売店での消費拡大につなげる仕組みを考えるべき。	1	基本戦略2の記載のとおり、仲卸業者と小売店等との結びつきを再構築し、販売力の強化や消費拡大を図る取組を推進する際の参考とさせていただきます。
26	場内事業者の経営体質強化や人材の育成を行うには、現在の研修等では、物足りないと感じる。	1	御意見を踏まえ、経営力強化や担い手の育成に繋がる研修を工夫して参ります。併せて、場内事業者の倫理規範向上・コンプライアンス強化するための取組の促進を加筆させていただきます。

基本戦略3に関する御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
27	一般市民が気軽に入れ、買物や食事ができる市場にしてほしい。	16	仲卸業者の小売行為は、卸売市場の本来の役割からはずれますし、場内の衛生管理や、安全性・作業効率を確保する必要などから、市民・観光客の皆様が常時自由に入場することは難しいことを御理解下さい。見学者ルートの確保する等、賑わいの創出を進めることを方針としており、市民・観光客の皆様にとって、魅力的な中央卸売市場を目指してまいります。
28	地元商店街だけでなく、周辺地域や地域資源との連携で、活性化することにより、賑わいを創出していくべき。	7	御意見を踏まえ、基本戦略3において、地元商店街を含め、周辺地域や京都駅西部エリアの豊かな地域資源との連携を図ることにより、賑わいを創出すると、修正させていただきます。
29	日頃見ることのできない卸売市場を見学できる見学ルートがあれば、市民や観光客に市場の役割や重要性をPRし、市場への理解が得られ、関心が高まるのではないかと。	3	本市場は、市場施設整備を進めるに当たっては、場内での安全性の確保や食の安全・安心の確保を踏まえたうえで、見学者ルートの確保の検討を進めてまいります。また、御意見を踏まえ、基本戦略3において、京の食文化の継承や健康長寿につなげる食生活の普及啓発、食育への取組として「市場見学会の開催等により、市場への理解を促進」を加筆させていただきます。
30	工事期間中も食彩市等の市場開放イベントは、開催するのか。	3	今後、市場開放イベントは、市場整備工事のスケジュールや規模等と踏まえた上で、場内での安全性や食の安全・安心の確保し、可能な限り開催を検討してまいります。
31	京の食文化ミュージアム・あじわい館では、いろんなイベントがあったり、京の食文化がどんなものかよくわかり、和食についても学ぶことができ、食育の一環として、小学校の社会科見学先として活用すべき。	2	「京の食文化ミュージアム・あじわい館」は、今後もさらに多くの方に利用していただくよう、さまざまなイベントや取組をしてまいります。
32	野菜や肉、魚を扱う業者の方等、多くの支えがあって、生活が支えられているということこそ、子どもに伝えるべきです。中央市場で行っているイベントを定期的に百貨店等で行う等の取組により、市場への関心が高まるのではないのでしょうか。また料理を作ることの楽しさを学ぶことや男性への料理の啓発等を積極的に行うべき。	1	基本戦略3の記載のとおり、教育機関と連動した食育活動や魚や野菜の機能性のPR等々のさまざまな取組を推進する際の参考とさせていただきます。
33	健康長寿に関する取組への記載が、受け身の表現になっている。	1	基本戦略3の記載のとおり、健康長寿社会の実現に向け、積極的に取り組んでまいります。
34	基本戦略の中で、「京都市教育委員会と連携」など、具体的な連携先が書かれているものがあるが、マスタープランは市場の10年間の基本計画ということであれば、連携先を限定せず、もっと広い視野で計画を作るべき。	1	御意見を踏まえ、連携先を限定しない表現に修正させていただきます。

35	現在、あじわい館の役割は広く認識されてきているものと感じている。現状以上に同種の新規定期的講習ならびに講師枠を広げる必要はないと考える。今後は、健康長寿の実現に向けた食生活の啓発についてであろう。大学との連携により、栄養学(大学教授)、管理栄養士などの専門家を講師に迎えた講習会等をやってはどうか。また歴史も踏まえた京の伝統野菜講座や京都のお米文化講座等も検討すべき。	1	基本戦略3の記載のとおり、「京の食文化ミュージアム・あじわい館」では、今後もさまざまな食に関する取組を実施する等、御意見を参考に取組を進めてまいります。
36	新施設において見学ルートを設け、市場見学会を定期開催するなど、市場における食の安心安全確保の取組や京都産農水産物の魅力を消費者に直接的にPRしていくべき。	1	市場見学会等により市場への理解を促進するとともに、市場流通食品のブランド価値を高める取組を進めてまいります。
37	卸売市場を市民の方々に知ってもらうために、見学会や食彩市等のイベントもあるが、出前事業の積極的に行うべき。	1	基本戦略3の記載のとおり、今後も教育機関と連携して、「出前」教室等に積極的に取り組んでまいります。
38	家庭で魚を料理することが減っており、手軽に簡単に料理が出来ることの発信が必要。	1	基本戦略3の記載のとおり、現在もあじわい館等を活用し、さまざまな情報発信の取組を行ってまいります。
39	京都駅西部エリアの賑わい創出は、市場の基本戦略とは、少し合わないと考え。今、市場に求められている「本来の役割」により地域貢献すべき。	1	卸売市場は、市民の食生活を支える大変重要な社会インフラであり、その役割を果たすことが第一であります。その上で、京都市の中央市場は「まちづくり」にも一定の役割を果たすべきと考えており、京都駅西部エリアの豊かな地域資源と連携し、周辺地域の活性化に寄与し、賑わいの創出に向けた取組を推進してまいります。
40	京都市中央市場としても観光客に京都を発信していくべき。PRチラシを配布するなどの活動をする等、認知度を高める取組が必要。	1	頂いた御意見は、今後の取組に当たって参考とさせていただきます。

基本戦略4に関する御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
41	防災の取組は「普段をどうするか」にかかっており、市場内の整理整頓や周辺道路の通行の整理といった「普段の整理」ができてることが防災拠点機能強化の大前提だと思う。防災の取組は、施設整備といった千載一遇の機会でなくても、今日からできることが多いのではないかと。	2	基本戦略4の記載のとおり、災害発生時において市場機能を維持・早期復旧を図るためには、平常時においても災害時を意識した業務運営を行うことが重要であり、早期に中央市場全体のBCPが策定できるよう取組を進めてまいります。
42	耐震化や災害時に対応できる設備にするべき。	2	基本戦略4の記載のとおり、市場施設の再整備にあたり、場内施設の耐震化を図るとともに、災害時にも拠点機能としての役割を果たせるよう取組を進めてまいります。
43	地域との防災訓練は、毎年実施するべき。	2	基本戦略4の記載のとおり、周辺地域と連動し、迅速かつ効果的な対応ができるよう取組を進めてまいります。
44	新施設では、避難場所として活用できる。	2	中央市場が持つ、本市の生鮮食料品等の流通拠点としての機能を確保したうえで、市街地の中にある大規模な公的施設として、災害時における効果的な地域貢献のあり方について検討してまいります。
45	「食の拠点」として災害対応力の向上を図ることは重要。是非BCPの策定と市との防災対策の連携するべき。	1	基本戦略4の記載のとおり、災害発生時の京都市の生鮮食料品の供給拠点としての機能を果たせるよう、京都市中央市場全体のBCPの策定に取り組んでまいります。
46	非常時に、場内の従業員がどれくらいの人員が集まれるか等、アンケート調査してみてもどうか。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。

市場施設整備についての御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
47	緑の多い施設や利用者にとって入りやすい雰囲気、利用しやすい市場整備してほしい。	4	頂いた御意見は今後の市場の施設整備を進めるに当たっての参考とさせていただきます。
48	現地立替えではなく、移転すべき。	2	食の安全・安心への社会的要請、産地、量販店から求められる物流の効率化、それらを前提とした卸売市場間の競争の激化等に対応するためには、早急な施設整備が求められます。郊外部移転の場合、この規模の土地を確保、造成のうえ、施設を建設することになりますが、相当長期間を要すると考えられます。その間、二重投資を避けるため、現市場の抜本的な改修が見込めないとすれば、市場間の競争に耐えられなくなる可能性が高くなります。また、長年にわたり構築されてきた市内の小売店、料理屋、市内量販店等との流通ネットワークは、現地建替えにより、更に強固になるものと考えています。さらに、「京の食文化」の普及、次世代への継承には、活性化が見込まれる「京都駅西部エリア」の環境が生きてまいりますし、災害時における流通拠点施設としての機能を考えると、市街中心部の立地は大きなメリットであると考えられます。これらのことから、現地立替えを進めております。
49	エネルギー問題や環境問題に配慮した施設整備してほしい。	2	基本戦略2の競争力のある市場を目指した取組の推進の中でも記載しておりますとおり、新施設において、創エネルギー、省エネルギー、蓄エネルギーに関する設備の導入を検討することとしております。
50	周辺のトラックの動線確保、渋滞緩和等に対応した駐車場の確保が必要。	1	頂いた御意見は今後の市場の施設整備を進めるに当たっての参考とさせていただきます。
51	京都市立芸大とも連携して、新施設のデザインや設計などに協力してもらっても面白い。	1	頂いた御意見は今後の市場の施設整備を進めるに当たっての参考とさせていただきます。

52	市場内の配送や移送の方法として、ベルトコンベアを採用したら、人手も減り、衛生面及びコスト面でも抑えることができる。	1	頂いた御意見は今後の市場の施設整備を進めるに当たっての参考とさせていただきます。
53	真空パックや調理等、HACCPの基準をクリアしている共同で利用できるの施設を設置する等、再整備に当たり、世界中の色々な分野の専門家たちからもっとアイデアをもらい、どうせやるなら世界でも話題になるような思い切った事をしてもいいのではないかな。	1	頂いた御意見は今後の市場の施設整備を進めるに当たっての参考とさせていただきます。
54	品質管理上、低温卸売場から仲買いの配送トラックへの移動時に外に出ると温度管理等が難しいので売場内に駐車場を確保してほしい。場内の保管機能を高めるために、店舗の2階に冷凍室を設置できるようにしてはどうか。	1	頂いた御意見は今後の市場の施設整備を進めるに当たっての参考とさせていただきます。
55	新施設では低温倉庫はどれくらいの規模になるのか、現在のフラット式を維持してほしい。	1	頂いた御意見は今後の市場の施設整備を進めるに当たっての参考とさせていただきます。

その他の御意見

整理番号	御意見の要旨	件数	御意見に対する本市の考え方
56	中央卸売市場では、小売行為ができないということ徹底するべき。	3	本市場は中央卸売市場であることから、一般消費者へ直接の小売は規制上できないことになっていますので、周知徹底を図ってまいります。
57	青果の卸売会社が1社であるが、複数社にするべき。	2	本市場としては、条例上卸売会社の2社までの参入を認めています。
58	中食については、家族で共に食事をする時間を少しでも長くとれるようなものにする事で、食育を図ることが可能だと考え、京都は野菜が新鮮なので、地域の特性を生かしたお惣菜で、家事の負担を減らしてほしい。惣菜が愛情のない料理だとは思わない。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
59	市場での仕入時間などがすべて夜から早朝に限られ、納品時間も午前中のみであり、追加や融通が利かない。2部制の導入などを検討してほしい。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
60	今後も産地直送や通信販売等で多様化し、複雑化が進むと思う。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
61	飲食店等が市場で自由に買出しするのではなく、飲食店は小売店から購入するなどの流通の形態を変え、市場内の混雑を減らしてはどうか。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
62	場内事業者を心機一転で頑張っていこう！という気持ちにさせるよう、心理学の専門家でも何でも使えるものは使い、うまく運ぶよう工夫し、気持ちをコントロールし、もっと活性化させ、今回の施設整備で大成功につながる近道だと思う。京都を活性化させるという考え方に変えていく“仕掛け”が本当に必要だと思う。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。
63	現在は、自動車輸送が中心であり、他の市場のように高速道路に近い市場の方が集荷に有利である。市場として高速道路の建設計画を堀川五条まで延伸するように働きかけてはどうか。	1	頂いた御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。